

第29回 がん検診のあり方に関する検討会	資料 4-3
令和元年11月13日	

引き続き検討を要する 課題(案)について

健康局がん・疾病対策課

引き続き検討を要すると考えられる課題(案)

○ 引き続き検討を要すると考えられる課題(案)

- 市町村等が、がん検診の事業評価を行うための参考となる「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について」報告書(平成20年3月)について、全体的な見直しの検討が必要ではないか。
- 市町村のがん検診について、都道府県が評価・指導を行うための、生活習慣病検診等管理指導協議会及び、がんに関する部会の取組について、どのように検討していくと良いか。
- がん検診の費用対効果について、その検証方法が統一されていないことについて、どのように取り組んでいくか。
- 年代別のがん検診に関する受診のあり方(情報提供等)について、これまでの研究結果等を踏まえ、今後どのように取り組んでいくか。
- 科学的知見の収集(ガイドライン更新を含む。)を、どのように加速化させるか。 等